

## 学生による授業評価（平成 21 年度後期）

日本大学薬学部学務委員会  
日本大学薬学部 FD 委員会

日本大学薬学部では、平成 18 年度より非常勤教員を含む全教員についてその担当する授業の学生による評価を実施し、結果を教員にフィードバックすることにより授業改善のための資料とし活用してきた。平成 21 年 9 月の教授会において、学生による授業評価の集計結果を大学外に向けて公表することが決定されたことを受け、平成 21 年度後期の結果を公表するものである。ただし、今回より従来の質問用紙による回答から LMS システムを利用した回答に変更したため、回答数が非常に少ないものとなった。今後、回答数を増やすための工夫を検討することとしている。

### I. 学生による授業評価を行った科目及び対象教員名

- 1 年 ドイツ語 I（山崎）  
ハンブルグ語会話（田）  
物理学 I（小林（宏））  
生体分子（小池）  
英語 II（サイツ）  
英語 II（パウワー）  
分析化学 I（四宮）  
細胞の構造と機能（小川）  
物質の状態と変化 I（齋藤（好））  
有機化学 I（内山）  
ヒトのなりたち（草間（貞））  
法学入門（小野（健））
- 2 年 患者のこころを知る（石村）  
行列・行列式とその応用（丹羽）  
環境と災害（伊藤（等））  
英語 III（金子）  
英語 III（内堀）  
健康と環境 II（加藤）  
有機化学 III（飯島）  
中国語会話（池間）  
物質の代謝とエネルギー（草間（國））  
薬の効くプロセス（木澤）  
分析化学 III（内倉）  
微生物と疾病 I（小林（弘））
- 3 年 疾患と薬物治療 III（鈴木（孝））  
疾患と薬物治療 II（小野（真））  
病理学（岡田）  
剤形をつくる（伴野）  
健康と環境 IV（山中）  
英語 IV（阿部）  
英語 IV（町田）  
天然物化学（北中）  
医薬品合成（本橋）
- 4 年 医薬品化学（宮入）

II. 学生による授業評価結果（全体 回答数：553）

質問項目	回答項目	比率
1. 授業はシラバスに沿っていましたか。	沿っていた。	69.4%
	だいたい沿っていた。	27.7%
	あまり沿っていなかった。	2.9%
	全く沿っていなかった。	0.0%
2. 授業は、時間通り始まり時間通り終わりましたか。	ほぼ時間通りである。	94.4%
	時間通りでないことが多い。	3.4%
	無回答	2.4%
3. 授業はよく準備されていると感じましたか。	よく準備されていた。	93.5%
	あまり準備されていなかった。	4.7%
	無回答	1.8%
4. 評価できる点はどこですか。あてはまるものをいくつか選んでください。	a 授業内容に興味をもてた。	40.3%
	b 教員の説明がていねいで理解しやすかった。	45.8%
	c 黒板の字やスライドが読み取りやすかった。	36.0%
	d 教材（テキスト・資料等）が適切であった。	38.2%
	e 基礎的などころから説明があった。	41.6%
	f 教員が授業の中で重要な点をまとめていた。	40.9%
	g 教員が質問にていねいに答えてくれた。	13.9%
5. この授業で改善してほしい点はどこですか。あてはまるものをいくつか選んでください。	a 授業内容に興味をもてなかった。	9.6%
	b 教員の説明がていねいでなく理解しにくかった。	7.8%
	c 教員の声が聞き取りにくかった。	12.1%
	d 黒板の字やスライドが読み取りにくかった。	22.1%
	e 教材（テキスト・資料等）が適切でなかった。	5.1%
	f 説明が体系的でなく流れがつかめなかった。	8.3%
	g 授業の中のポイントがわからなかった。	17.2%
	h 教員が質問に答えてくれなかった。	1.1%
	i 1回に教わる学習すべき量が多すぎた。	34.4%
6. 受講前よりも授業内容への興味が深まりましたか。	非常に興味が深まった。	17.4%
	少し興味が深まった。	55.7%
	変わらない。	22.2%
	少し興味が失った。	3.1%
	全く興味がなくなった。	1.3%
	無回答	1.1%
7. あなたは、総合的に見てこの授業に満足しましたか。	非常に満足した。	20.4%
	だいたい満足した。	70.2%
	あまり満足しなかった。	7.1%
	全く満足しなかった。	1.3%
	無回答	0.9%

注：質問項目 4 及び 5 については、必ずしも選ぶ必要はなく、また、複数回答可となっている。